日本糖質学会奨励賞受賞者

第28回（令和7年度）

紅林 佑希（静岡県立大学薬学部）

「糖鎖との相互作用に着目したウイルス感染機構の解析と制御技術の開発」

河村 奈緒子（岐阜大学糖鎖生命コア研究所糖鎖分子科学研究センター）

「シアル酸含有糖鎖の化学合成研究と細胞膜のケミカルバイオロジー研究への応用」

真木 勇太（大阪大学大学院理学研究科）

「糖鎖および糖タンパク質の精密半合成」

第27回（令和6年度）

石井 希実（群馬大学大学院工学府）

「糖鎖分子プローブを用いた糖質関連酵素の簡便な活性検出法の開発研究」

黄 澄澄（理化学研究所 開拓研究本部（現 名古屋大学 iGCORE））

「遊離糖鎖生成機構の解明」

佐藤 一樹（東京理科大学薬学部生命創薬科学科）

「ホスホン酸誘導体を用いたグリコシルボラノホスフェート構造の化学合成」

第26回（令和5年度）

今江 理恵子（東京都健康長寿医療センター）

「ラミニン結合性 O-マンノース型糖鎖の生合成制御機構の解明 」

藤川 紘樹（(公財)サントリー生命科学財団 生物有機科学研究所）

「精密合成を起点とした糖鎖機能解明研究」
藤平 陽彦（理化学研究所 開拓研究本部・鈴木糖鎖代謝生化学研究室）
「マウスを用いた細胞質糖鎖脱離酵素 NGLY1 の機能解明」

第25回（令和4年度）
大川 祐樹（大阪国際がんセンター研究所）
「がん及び炎症病変における糖鎖の機能解析」
田中 秀則（岐阜大学）
「糖の特異な化学構造と官能基反応性を利用した糖質関連物質の精密合成」
羽根 正弥（名古屋大学）
「疾患関連糖鎖オリゴ・ポリシアル酸の生合成機構および認識分子の解析」

第24回（令和3年度）
小川 光貴（名古屋大学）
「O-GlcNAc glycan の発見と分子機能・生物学的意義の解明」
下山 敦史（大阪大学）
「リピドＡの化学合成が拓く細菌ー宿主間ケミカルエコロジー」
花松 久寿（北海道大学）
「シアル酸結合様式特異的な化学修飾による構造異性体識別法の開発」

第23回（令和2年度）

坂元 一真（名古屋大学）
「糖鎖リガンドによる軸索再生阻害機構の解明」
蜷川 暁（京都大学）
「高等動物における N 型糖鎖のマンノース切除を基軸とした小胞体関連分解機構の解析」
真鍋 良幸（大阪大学）
「糖鎖の創発的な免疫調節機能に迫るケミカルバイオロジー研究」

第22回（令和元年度）
大海 雄介（中部大学）
「シアル酸が関与する難治性疾患の病態メカニズムの解明」
佐々木 要（東邦大学）
「異常配座糖を基軸とする高立体選択的グリコシル化反応の開発」
山口 拓実（北陸先端科学技術大学院大学）
「常磁性NMR計測を活用した糖鎖の動的立体構造解析法の開発」

第21回（平成30年）
上村 聡志(東北医科薬科大学)
「スフィンゴ糖脂質合成酵素の細胞内動態解析」

第20回（平成29年）
泉川 友美 （京都産業大学 総合生命科学部）

「モデル生物を用いたグリコサミノグリカン鎖の生合成機構とその機能の解析」
今村 彰宏 （岐阜大学 応用生物科学部）
「革新的糖鎖合成法の開発と糖鎖生物学への展開」

第19回（平成28年）
高橋 大介 （慶應義塾大学 理工学部）
「有機ボロン酸の化学的特性を駆使した標的糖鎖の選択的合成と光分解に関する研究」
原田 陽一郎 （鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科）
「アスパラギン結合型糖鎖の生合成初期に関する研究」
水本 秀二 （名城大学 薬学部）
「グリコサミノグリカンの生合成異常による骨・皮膚疾患の糖鎖解析と癌転移における役割」

第18回（平成27年）
岡本　亮（大阪大学 大学院理学研究科）
「糖タンパク質の構造活性相関研究のための合成化学を基盤とした新しいアプローチの開拓」
木塚康彦 （国立研究開発法人理化学研究所 グローバル研究クラスター　システム糖鎖生物学研究グループ）
「神経系糖鎖の発現と認知症病態形成における役割についての研究」
矢木宏和（名古屋市立大学　大学院薬学研究科）
「神経系における糖鎖の機能解明のための糖鎖プロファイリング技術の開発とその応用」

第17回（平成26年）

高橋忠伸（静岡県立大学 薬学部）
「呼吸器ウイルス感染におけるウイルス糖タンパク質および糖鎖の役割解明」
舘野浩章　（独立行政法人産業技術総合研究所 幹細胞工学研究センター）
「糖鎖レクチン工学による幹細胞評価技術の開発と産業展開」
野口真人（東北大学大学院 工学研究科）
「水溶液中における無保護糖のアノマー位選択的一段階活性化と誘導化」

第16回（平成25年）
金川　基　（神戸大学大学院医学研究科）
「糖鎖機能解析に基づく筋ジストロフィー病態の解明と治療法の開発」
樺山一哉　（東海大学 糖鎖科学研究所）
「糖脂質マイクロドメインの機能および構造の解明」

第15回（平成24年）
佐藤匡史　（名古屋市立大学大学院 薬学研究科）
「糖タンパク質の輸送と分解に関わる細胞内レクチンの構造生物学研究」
藤田盛久　（大阪大学 微生物病研究所）
「GPIアンカーの構造変化と生理的意義の解明」
野上敏材　（京都大学大学院 工学研究科）
「有機電気化学的手法に基づくグリコシル化反応の制御」

第14回（平成23年）

栂谷内 晶　（産業技術総合研究所糖鎖医工学研究センター）

「糖転移酵素遺伝子の単離と機能解析～β1,3-結合糖転移酵素ファミリーのクローニングと解析を中心に～」

花島慎弥　（理化学研究所 基幹研究所）

「効率的シアリル化反応を基盤とした糖鎖の合成と展開」

第13回（平成22年）

田中克典(大阪大学大学院)

「*N*-結合型糖鎖の実用的合成手法と生体内イメージング技術の開拓」

萬谷　博(東京都健康長寿医療センター研究所)

「糖鎖生合成機構の解析とその異常による疾患に関する研究」

第12回（平成21年）

岡島 徹也(名古屋大学大学院医学系研究科機能分子制御学)

「糖蛋白質・糖脂質合成に関与する糖転移酵素遺伝子の生化学的・機能的解析」

戸谷希一郎（成蹊大学理工学部物質生命理工学科）

「小胞体糖鎖プロセシングに関する化学的な研究」

第11回（平成20年）

石渡明弘（理化学研究所・基幹研究所・伊藤細胞制御化学研究室）

「グリコシル化の高効率立体制御法の開発と細菌由来糖鎖構築への応用」

鈴木　匡（理化学研究所・基幹研究所・システム糖鎖生物学研究グループ）
「細胞質PNGaseと細胞質*N*型糖鎖の代謝機構」

第10回（平成19年）
安藤弘宗（岐阜大学生命科学総合研究支援センター）
「化学的構築の難しい糖鎖の合成に有用な手法の開発と応用」
山口芳樹（名古屋市立大学大学院薬学研究科）
「糖鎖構造生物学のための安定同位体標識技術の開発と応用」

第9回（平成18年）
内村健治（カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部）
「*N*-アセチルグルコサミン-6-スルホトランスフェラーゼ-1の発見とその生物機能の解明」
田中浩士（東京工業大学大学院理工学研究科）
「コンビナトリアル化学を基盤とした複合糖質ライブラリーの効果的合成法の開発」

第8回（平成17年）
亀山昭彦（独立行政法人産業技術総合研究所）
「機能性複合糖質の合成と分析に関する糖鎖工学的研究」
瀬古　玲（財団法人佐々木研究所生化学部）
「硫酸化糖鎖の生合成と癌性変化」
山田修平（神戸薬科大学生化学研究室）

「ヘパラン硫酸の機能発現や生合成における精密構造の重要性」

第7回（平成16年）

長束俊治（大阪大学大学院理学研究科）

「化学的手法による糖蛋白質糖鎖の構造研究とその生合成酵素の遺伝子解析」

松尾一郎（独立行政法人理化学研究所）

「収斂的経路によるアスパラギン結合型糖鎖の効率的な合成法の開発」

第6回（平成15年）

板野直樹（愛知医科大学分子医科学研究所）

「がん進展阻止を目指したヒアルロン酸糖鎖合成制御に関する研究」

佐藤ちひろ（名古屋大学大学院生命農学研究科応用分子生命科学専攻）

「シアル酸の重合度多様性の発見とその生物学的意義の解明」

第5回（平成14年）

梶原康宏（横浜市立大学大学院総合理工学研究科）

「化学法と酵素法を利用したN-結合型糖鎖誘導体の合成」

北爪しのぶ（理化学研究所フロンティア研究システムフロンティア研究員）

「シアロオリゴ糖の構造・機能および代謝に関する研究」

第4回（平成13年）

笠原　浩二（東京都臨床医学総合研究所）
「細胞膜ミクロドメイン／脂質ラフトを介するシグナル伝達におけるガングリオシドの機能」
福島慶子（佐々木研究所・生化学部）
「サイトカインの糖鎖認識と生理的意義」

第3回（平成12年）
蟹江 治(三菱化学生命科学研究所)
「糖鎖機能への合成化学的及び分析化学的アプローチ」

第2回（平成11年）
北川裕之（神戸薬科大学薬学部生化学教室）
「プロテオグリカンのグリコサミノグリカン-タンパク質結合領域に作用する新規のα-*N*-アセチルヘキソサミン転移酵素の発見とその機能に関する研究 」
北島　健（名古屋大学大学院生命農学研究科）
「デアミノノイラミン酸（KDN）およびオリゴ・ポリシアル酸の糖鎖生物学的研究」

第１回（平成10年）
岡　昌吾（京都大学大学院薬学研究科）
「神経系におけるHNK-1糖鎖抗原の生理機能に関する分子生物学的研究」
西村紳一郎（北海道大学大学院理学研究科）
「複合糖質の機能解明とその応用」